



☆2月 山下会計事務所 強化月間 (今月特に意識したいコト) ☆

## 「昨日より今日、今日より明日」

小さくてもなんでもいいので毎日少しずつレベルアップしていきましょう。

昨日まで知らなかったことや新しく始めたこと色々なことで自分をレベルアップしていきましょうふとした疑問や、わからなかったことを一度立ち止まって調べて自分が納得できるようにしましょう。



## 会社が存続すること

2024年度に全国で休廃業・解散した企業は6万9,019件で、前年から約1万件(16.8%)増加し、2016年以降で最多となりました(帝国データバンク調べ)。

弊所では、毎年何社かの新規開業や新設法人の仕事をさせていただき、一方後継者がいない等の理由による廃業の仕事の依頼もあります。数年前までは、“新規開業・新設法人数 > 廃業数”でしたが、直近では“廃業数 > 新規開業・新設法人数”と逆転しています。新規開業・新設法人のお仕事をさせていただくと、当然ですが、船出した会社は存続・成長していただきたいと思えます。社長一人で作った会社が世の中に受け入れられ、取引先が増え、働くスタッフが増え、地域経済を支えていく存在になっていくことは素晴らしい。ただ、経営がうまくいかず、短期間で廃業に追い込まれてしまうことも一定数あります。

経済の新陳代謝や競争力強化のために、いわゆるゾンビ企業(※1)は淘汰された方がよいという考え方もありますが、会社が存在するということは、そこに人がいて家族がいるわけで、そしてその取引先が存在し、そこに人がいて家族があるわけで、これが連鎖しているわけで、その人たち生活を守りつづける必要があります。そのためには、会社が元気に存続しないといけません。上記のゾンビ企業の淘汰の話は日本文化の観点から違和感を感じます、顧問先企業の存続のために税務会計の専門家としてしっかりとサポートしたいと考えています。

(※1) ゾンビ企業 借入金の返済が利益で賄えず、金融機関や政府の支援によって延命している企業のことを指します。特に、日本ではバブル崩壊後の「失われた30年」の間に、多くのゾンビ企業が生まれました。

日本は世界的に見て長寿企業が多い国です。100年続く企業数世界1位(世界全体の41.3%) 200年続く企業世界1位(世界全体の65.0%) (日経BPコンサルティング調べ)です。世界最古の企業は日本の大阪にある「金剛組」と言われる会社で、西暦578年創業で1400年超続いています。創業は飛鳥時代ですが、この時代は日本が小国分立時代から、国家の枠組みが確立して国として統一されていった時代であり、「和を以て貴しとなす」(※2)が憲法の第一に掲げられていました。金剛組はこの規範をととても大切にしてきたのかもしれませんが、この考え方は平和日本で脈々と受け継がれているように感じます(武家時代の武家諸法度、明治維新後の教育勅語等)。

「和を以て貴しとなす」の考え方を現代においても大切にしていきたいと考えています。

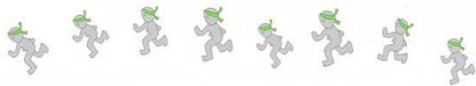
(※2) 聖徳太子が604年に制定した「十七条の憲法」の第一文に掲げられています

Out of KidZania in 姫路獨協大学に出展いたします！

昨年8月開催が延期となり今回あらためての開催となります。

税理士の仕事を体験できるワークショップを開催します。実務経験豊富なプロフェッショナルが直接指導！楽しく学びましょう。他にもたくさんの仕事が体験できます。ぜひご参加ください！

# 今日のひとこと



工作中・仕事外 マイブーム、感動したこと、笑ったこと、学んだこと、うれしかったこと、悲しかったこと等々。

## 重本 2016年6月入社



夕飯に今年初めてのおでんをしました。例年、大根が手に入ったらおでんをつくっているのですが、この冬は大根だけでなくみんな大好き卵の値段も高くてなかなか手が出せずでスタートが遅くなりました。

定番の具は大根に卵に練り物にこんにゃく、それに厚揚げ。じゃがいもはサツマイモや小芋にかわったり、ウインナーやロールキャベツをいれたり、牛筋の代わりに手羽元や豚軟骨を入れたりその時々で楽しんでいます。あとはおでんの残りのお出汁で作るお好み焼きも毎度なのですが、ありえないくらいキャベツが高くて・・・どうしようかと悩みっぱなしです。皆さんはおでんの残りのお出汁はどうしてますか？一度お聞きしてみたいです。今年はあと何回できるのかなと考えながら、冬の定番もなかなか手が出し辛くなったなあと少し寂しさを覚えます。

## 深水 2019年5月入社



1995年1月17日、阪神淡路大震災から30年を迎えようとしております。

当時私は小学校6年生、5時46分、経験したこともない、地響き、揺れ、何かから身を守るように布団を被ることしか出来なかったことを、毎年この時期になると昨日のこのように思い出します。

揺れが少し落ち着いて1階に降りると、祖父が棚の上にあるものが落ちないように必死に両手を広げていました。見たことのない、家族の緊迫した顔は、今でも忘れません。

それからテレビから流れてくる情報を見たときに、地震というものの恐ろしさを知ることになります。

それから、各地で甚大な被害をもたらす地震、、、国の地震対策だけでなく、個人個人の地震対策（家具の固定、非常用品、避難経路等）を、改めて見直してみても如何でしょうか。

## 猪多 2019年8月入社



この3月に娘が小学校を卒業します。

2学期が終わった時に、「小学校も後3カ月か・・・長いような短いような、3学期はあつと言う間やし」と話しをしていました。3学期が始まり、学校からのお便りにこう書かれていました。

「小学校へ登校する日数は50日です」

見た時に3カ月どころか1カ月と少し、登校日数はそんなに短い・・・とビックリした気持ちになり、寂しいよりは驚きに変わりました。

あるドラマの中のセリフで「何年や何カ月で考えるのではなく、何回で数えてみたら案外あと少しよ。」と。確かに何日や何回で数えるとまた違った感じ方になります。

どちらにしても、だんだん寂しいと感じることの方が多くなってきました。

それは本当は嬉しいことですが、このまま成長止まって！と思ったり、早く大きくなって！と思ったり私の気持ちもわがままで、複雑です。

## 泰 2019年10月入社



寒い日が続いてますね。

週末友達と会って昔の冬はもっと寒かったという話をしました。暖かくなった今の冬でも寒いと思ったのは温暖化が気候だけではなく、私たちの気候への感覚も変えてしまう気がします。

今年野菜の価格がびっくりするほど高騰していますね。近所のスーパーでも白菜は一時一株八百円番台まで上がっていました。毎年冬になると白菜の漬物を作っていましたが、今年はどうとう作りませんでした。主人は数年前から趣味で野菜作りをしています。去年ジャガイモ50株くらいを植えましたが、先日収穫して持って帰ったジャガイモは六個のみでした。いくらアマチュアとは言え、こんなに不作なのは初めてです。気候の異常は確実に私たちの生活に影響をもたらしています。環境への配慮は真剣に考えなければなりませんと改めて感じました。

